

# 一般社団法人 大曲青年会議所

## 2020年度 地域のミライ委員会 事業計画

### 一 所 懸 命

地域のミライ委員会

委員長 鈴木 亮太

我々がきっかけとなった大仙市と台湾新北市との交流やSDGs未来都市となった仙北市、東京2020オリンピックでホストタウンとなっている美郷町など、大仙郷は世界に開かれつつありますが、人々はこれまで通りの日常を生き続けているのが現状です。世界を感じられるこの1年に、地域の潜在力と2020という時代性、さらに我々がもつ若さという変革性から、世界史的な視点をもてるよう地域をアップデートする必要があります。

まずは、大仙郷の青少年が未来に対して夢や希望を思い描き、より具体的にこの地域で生きていくことを感じるために、これからの地域の産業において必要なスキルや今後の可能性などを知り、自分の考えをまとめることで、地域を再考する機会を創出します。そして、住まう人々が地域の文化を語れるために、第14回全日本残月花火選手権大会を開催し、バリエーションに富んだ古き良き地域の文化を体感し、愛郷心と誇りを醸成します。さらに、地域社会を刺激する価値を生み出すために、若い世代と模索し合いながら様々な角度から地域を分析することを通して、資源や文化から地域の魅力を再発見します。また、この地域を活性化するために、地域の青年達を呼び込み、共に切磋琢磨し合いながら、次代の可能性を切り開いていける仲間を増やすことで、今後も力強く継続的に活動や運動を展開します。そして、可能性に溢れる子供達に必要な不可欠な心身の健全な発達のために、社会生活に必要な礼節や努力、思いやりの心など学ぶことができる、秋田ブロック協議会等が主管するスポーツ事業への積極的な支援・協力をを行い、友情と道徳心を醸成します。

連綿と受け継がれる資源や伝統文化を尊重しながら、非日常である世界との関わりを感じられる2020年において、青少年とともに地域の人々が地域に誇りを、未来に夢や希望をもって健全かつ主体的に成長することができる、明るい豊かな大仙郷を築き上げます。

## 【事業計画】

1. 会員拡大に関する事項
2. 青少年育成事業の企画・実施
3. まちづくり事業の企画・実施
4. 全日本残月花火選手権大会の企画・実施
5. その他青少年育成に関する事項
6. その他まちづくりに関する事項
7. 秋田ブロック等が主管するスポーツ事業への支援・協力
8. J C説明会の会場設営に関する事項
9. 大曲 J C ホームページ及び SNS へ掲載する原稿の作成